



福山市立有磨小学校

4 学年通信

2026 年 (令和 8 年)

10 月 13 日

No. 18

リサイクル活動 1 つ目の壁！

2 学期からスタートさせたリサイクル活動。ペットボトル・トレイ各 2 万本回収に向けて毎週取り組んでいます。1 か月が経過し、こどもたちは早速 1 つ目の壁にぶつかりました。

「5・6 年生がトレイやペットボトルを持って来ないと言っている！先生注意して！」そんな声がこどもたちから上がりました。そこで、まずは「回収日前日に放送をして呼びかけよう！」と考え、毎週回収日前日に放送をすることにしました。

しかし、放送を続けても、中々回収数は増えてませんでした。そこで、もう一度みんなで話し合うことにしました。「どうしたら、もっとリサイクル活動に協力をしてもらえるだろう？」と考えた結果、こどもたちの考えは 2 つに分かれました。

「ポスターを作って呼びかけよう！」「直接、教室にお願いに行こう！」

まずは、ポスター作りからスタート。どんな言葉なら伝わるか、どんな絵を描けば目に留まるか、班で工夫を凝らしながら作りました。完成したポスターは、それぞれの階に掲示をしました。

「どうしたら伝わるか」を自分たちで考え、話し合い、そして実際に行動に移す。リサイクル活動を通して、こどもたちの「自分たちの力で環境をよくしたい」という思いが、少しずつ形になっています。

さて、ポスター作戦は上手くいくのか…。こどもたちの挑戦は、まだまだ続きます。



ごんぎつね新聞が完成！

国語科「ごんぎつね」の学習のまとめとして、一人一人が「ごんぎつね新聞」を作りました。

物語を読み進める中で、こどもたちは、「ごんはどんな気持ちだったのだろう。」「兵十との心の距離はどう変わっていったのだろう。」と考えながら学習を進めていきました。

新聞には、あらすじや心に残った場面、「ごんにインタビュー」など、それぞれ工夫を凝らしてまとめています。同じ物語を読んでも、着目したことや感じたことは一人一人違い、個性あふれる新聞が完成しました。

一人一人が新聞づくりを通して、「読むこと」「書くこと」「伝えること」の力を高めることができました。



初めての木版画に挑戦！

図画工作科では、木版画に取り組み始めました。今回は、1学期の思い出を題材に、一人一人が心に残っている出来事を版画で表現します。

「彫刻刀の使い方、どうだったかな？」と講師の先生に教えていただいたことを思い出しながら、慎重に彫り進めています。思ったように彫れず苦戦する姿もありますが、「ここはどう彫ったらいいかな？」と考えながら、一生懸命に取り組んでいます。

どんな作品に仕上がるのか、今から楽しみです！



10月集金について

学年費 3000円

*手数料に、10円が必要です。ご準備(入金)をお願いします。

*引落日:10月15日(木)